

# 「子育てするなら燕市で」 と評価される施策の展開

「子育てするなら燕市で」と評価してもらえるよう、結婚、妊娠・出産、子育て、教育といったライフステージに応じた切れ目のないさまざまな子育て支援施策を展開します。

## 新 プレコンセプションケア事業 【予算額】16万円

将来の妊娠・出産に向けた健康づくりの大切さなどを考えるきっかけづくりとして市内在学の高校3年生や市内在住・在勤の若者を対象に、助産師や産婦人科医による妊娠前のヘルスケアセミナーを開催します。

## 拡 男女の出会いサポート事業 【予算額】148万円

男女の出会いの場として婚活イベントを官民連携で開催するとともに、結婚・妊娠・出産をはじめとした人生設計をテーマとしたセミナーを新たに開催します。

- ・ライフデザインセミナー
- ・婚活イベント「つばコン」
- ・婚活コーディネーターによる相談
- ・応援企業の募集 など

## 新 産婦健康診査助成事業 【予算額】500万円

出産後2週間健診と1カ月健診にかかる費用の一部を助成します。

- ◆助成額  
各健診につき上限5,000円

## 拡 妊産婦医療費助成事業 【予算額】3,059万円

妊産婦が負担する医療費について、その全額を医療機関の窓口で助成し、経済的な負担の軽減を図ります。

- ◆受給者証のデジタル化  
令和5年10月予定



## 新 妊産婦タクシークーポン事業 【予算額】600万円

妊婦・産婦健診受診時の移動を支援するため、タクシークーポンを発行します。

- ◆妊婦1人につき1万2,000円  
(1,000円券×12枚)

## 拡 産後ケア事業 【予算額】53万円

出産後の体調回復期において産後ケアサービスを受けやすくするため、サービス利用料に対する助成額を増額します。

- 〈市民税非課税世帯〉(増額後の金額)
- ◆宿泊型 1万5,000円
- ◆デイサービス型 8,000円
- 〈市民税課税世帯〉(増額後の金額)
- ◆宿泊型 1万2,500円
- ◆デイサービス型 5,500円

## 新 出産・子育て応援事業 【予算額】8,439万円

妊娠から出産・子育てまで一貫した「伴走型相談支援」と、出産育児用品の購入や子育て支援サービスの利用にかかる負担軽減を図る「経済的支援」を一体的に実施します。

- ◆出産応援給付金  
妊婦1人あたり5万円
- ◆子育て応援給付金  
子ども1人あたり5万円

## 拡 子どもの入院医療費の全額助成 【予算額】4億2,688万円

18歳までの子どもを対象に入院医療費助成を全額助成に拡大し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります(10ページ参照)。

- ◆1日あたり自己負担  
1,200円(従来)→0円(全額助成)
- ◆開始時期：令和5年4月診療分から  
(受給者証更新までは償還払い)

## 臨 給食費保護者負担の軽減 【予算額】3,720万円

園・学校における給食材料費の価格上昇相当分を市が負担することで給食費を据え置き、保護者の経済的な負担の軽減を図ります。



結婚

妊娠

出産

子育て

就園  
就学

進学  
就職

## 拡 不妊治療費助成事業 【予算額】1,266万円

保険適用となった不妊治療に要する費用について全額助成を行い、早期の治療開始と経済的負担の軽減につなげます。

## 新 マイナンバーカード 連携型電子母子手帳 アプリ導入事業 【予算額】200万円

マイナンバーカードと連携可能な母子手帳アプリを導入するとともに、導入済みの健診等予約システムも活用し、子どもの予防接種記録や健診結果などの健康情報を集約化します。

- ◆導入時期：令和5年10月予定



## 新 県央基幹病院での病児・ 病後児保育事業 【予算額】544万円

病気の児童や回復期にある児童の預かりを、これまでの小児科医院に併設した保育施設に加え、三条市との連携のもと、令和6年3月開院予定の県央基幹病院でも新たに実施します。



## 新 全天候型子ども遊戯施設 建設事業 【予算額】7億2,763万円

子育て環境のさらなる充実を図るため、季節や天候に関わらず、子どもたちが体を使って思いっきり遊ぶことができる全天候型の屋内遊戯施設を整備します。令和5年度から本体工事を開始し、令和6年度中のオープンを目指します。

- ◆建設予定地：燕市大曲地内



▲外観(イメージ)

## 拡 燕らしい特色ある教育

- ・つばめ長善プロジェクト
- ・ゆめみらいスポーツ教室 など

## 新 STEAM教育推進モデル事業 【予算額】250万円

急速に発展する技術や多様化する社会に対応できる人材を育成するSTEAM教育を推進するためのモデル事業を、民間企業との協働により実施します。

※STEAMとは、科学・技術・工学・芸術・数学の5分野のこと



## 拡 つばめ若者会議事業 【予算額】387万円

「<sup>メン</sup>ジョイ活動部」や「燕市役所まちあそび部」をはじめとする若者の主体的な取り組みをサポートします。

